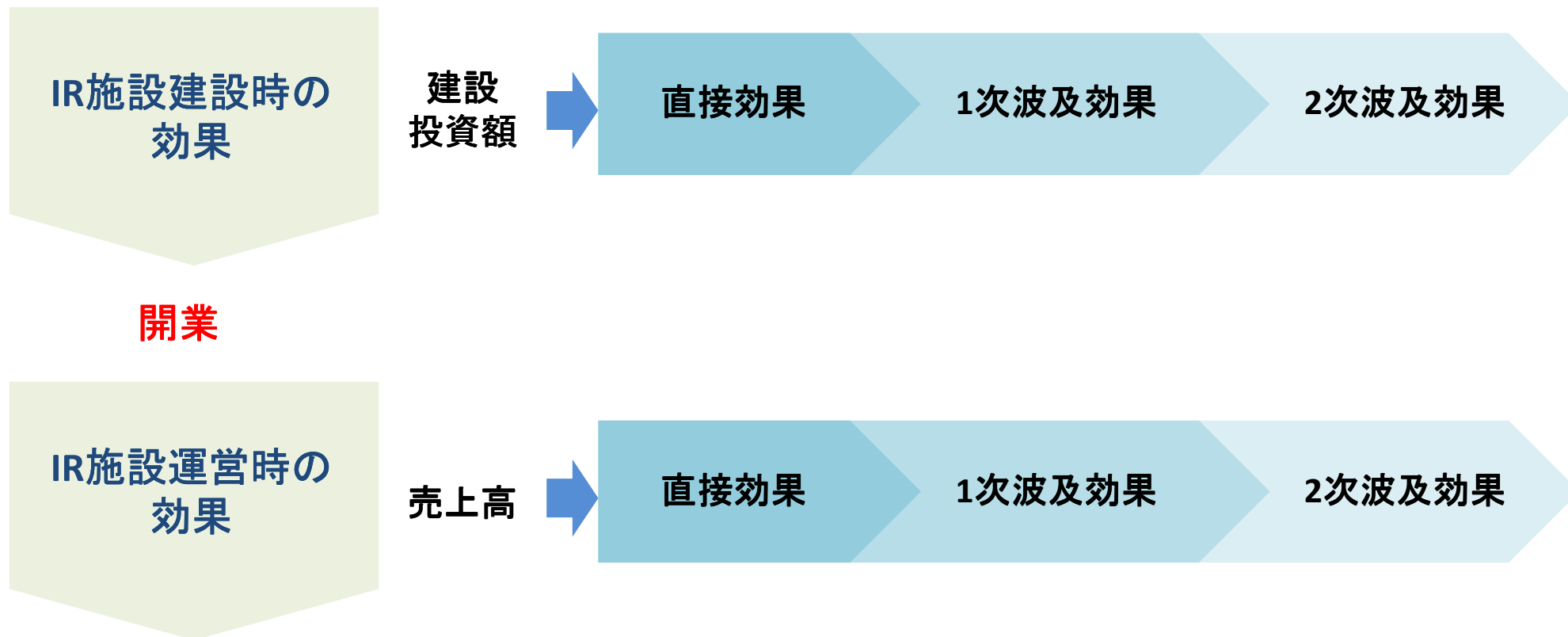


**留寿都村IR 経済効果についての
調査報告書(概要版)**

平成28年3月10日

IR導入による経済効果 -経済効果の発生タイミング

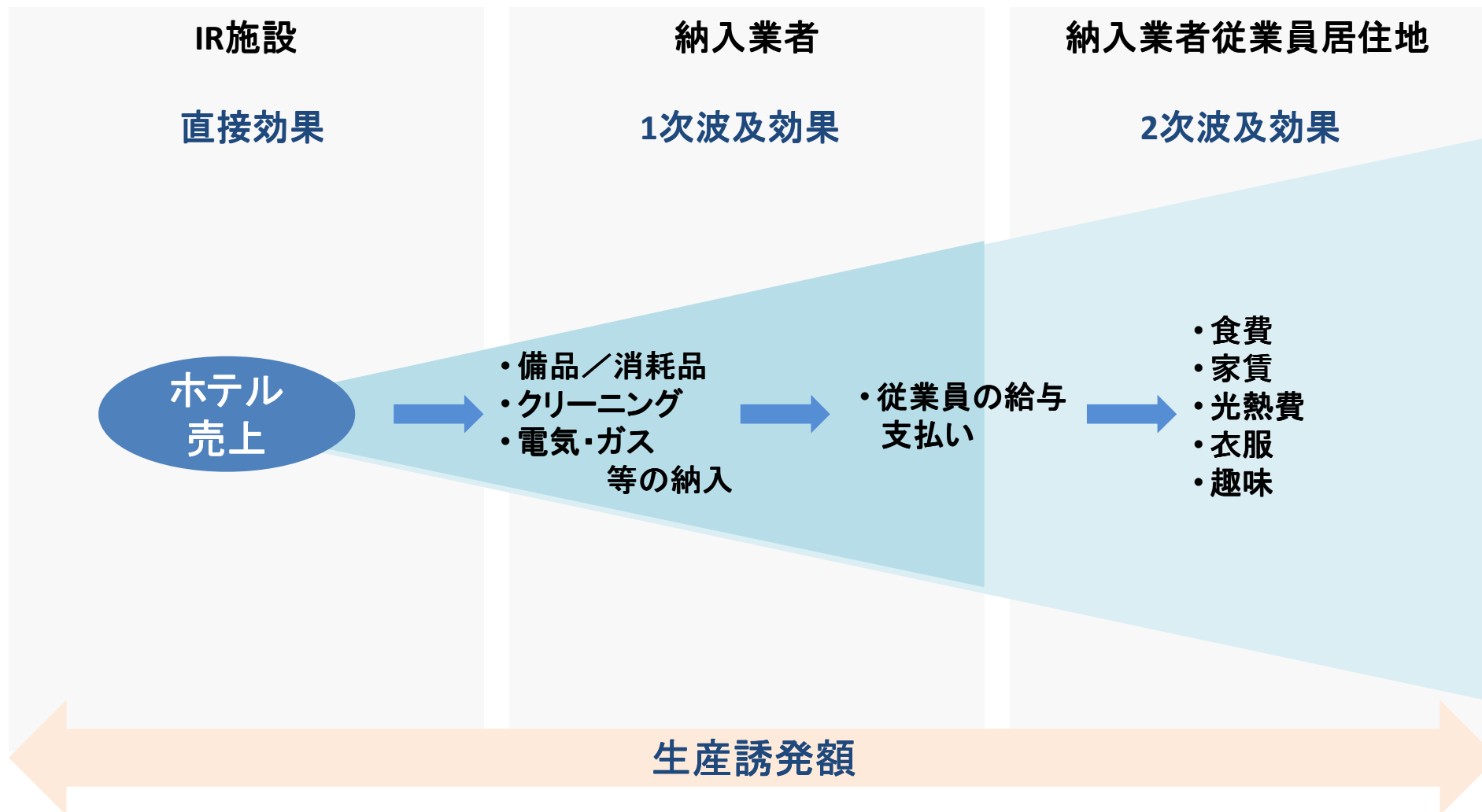
留寿都村にIRが導入された場合、以下のような経済効果が期待できる。



シンガポールではIR運営に際して、地元事業者の利用や地元住民の採用が求められており、日本でも同様の配慮が行われることも考えられる。

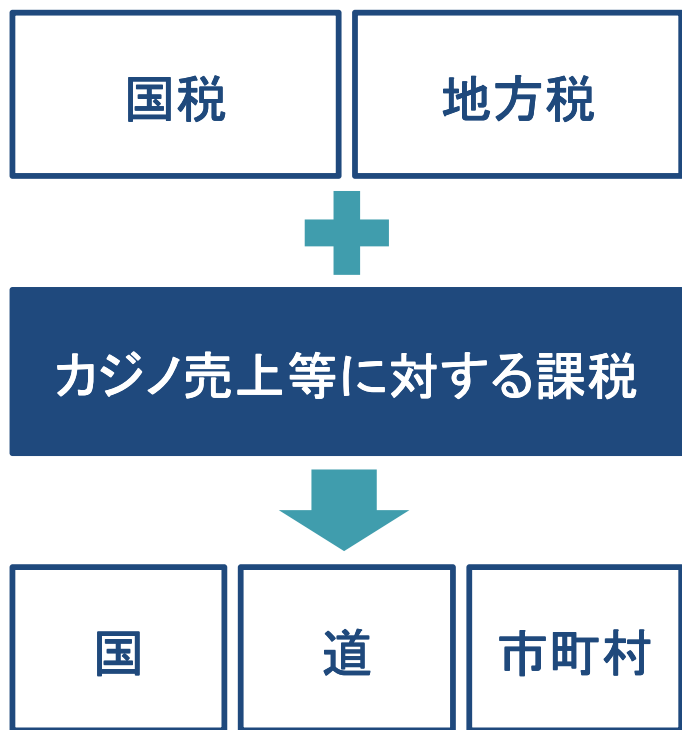
IR導入による経済効果 -直接効果と波及効果

IR施設の売上は、IR施設へ原材料等を納入する道内の事業者の売上につながり、更にその効果は給与支出を通じて従業員やその家族にも波及し、道内の消費拡大につながる。



IR導入による経済効果 - 税収と納付金

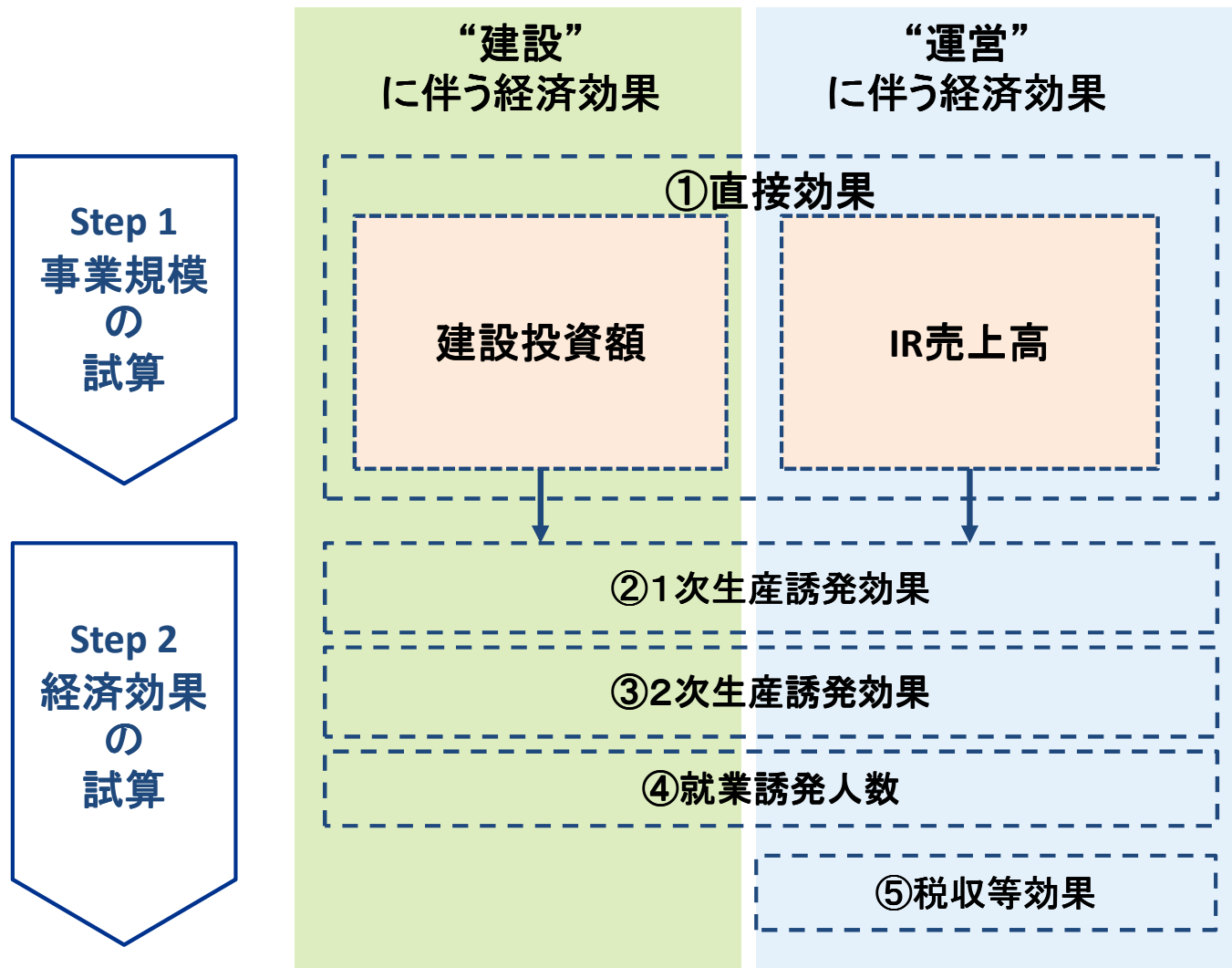
一般にカジノ施設は売上規模が大きいいため、高い税収を生むことが期待手できるとともに、カジノ売上に対して特別な税金・納付金を課することが諸外国の事例では見られる。



	米国 ネバダ州	シンガポール	マカオ
カジノ売上に対する課税	累進で最大 6.75%	一般 15% VIP 5% 更に消費税 7%上乗せ	39%
税金等用途	一般財源 及び教育等	主として 一般財源	主として 一般財源

IR導入による経済効果 -経済効果試算のステップ

経済効果の試算は①事業規模の試算と、②経済波及効果の試算の2つのステップにより、試算をしました。



IR導入による経済効果 –経済効果の試算結果

IR施設建設時および運営時の経済効果の試算結果は以下のとおり。

	IR施設建設時	IR施設運営時
需要額	建設投資額(インフラ整備費含む) 118,284百万円	IR施設売上高(既存施設含む全体) 55,302～72,980百万円
	建設投資額(施設建設費のみ) 80,694百万円	IR施設売上高(新規建設分のみ) 37,740～52,856百万円
生産誘発額		
直接効果	118,284百万円	32,699～45,492百万円
1次生産誘発効果	60,691百万円	12,129～17,176百万円
2次生産誘発効果	45,661百万円	9,084～12,654百万円
計	224,636百万円	53,912～75,322百万円
就業誘発人数	19,317人	6,000～8,370人
IR利用者	n/a	約150万人～206万人

IR導入による経済効果 - 税収等の効果

IR施設運営から見込まれる税収等効果の試算結果は以下のとおり。

	IR施設運営時	備考
税収等効果		
国税	2,651～4,009百万円	各種税率は、IR開業時点で適用されると想定される税率を適用している。
地方税(道府県民)	722～1,212百万円	
地方税(市区町村)	1,141～1,316百万円	
税収計	4,564～6,537百万円	
カジノ納付金	4,053～5,291百万円	カジノ売上高の20%を徴収と仮定
入場料収入①	1,749～2,469百万円	内国人から2千円／回徴収と仮定
入場料収入②	8,071～11,108百万円	内国人から9千円／回徴収と仮定